

行政事業レビューシート (環境省)

事業名	放射性物質汚染廃棄物の適正処理等調査検討事業		担当部局	廃棄物・リサイクル対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	産業廃棄物課 適正処理・不法投棄対策室		吉田 一博		
会計区分	一般会計(復旧・復興枠)		施策名	4. 廃棄物・リサイクル対策の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	放射性物質汚染廃棄物の埋め立てに伴う中長期の挙動を把握するとともに、100,000Bq/kgを超える高濃度放射性物質汚染廃棄物の処理基準について検討を行う。また、産業廃棄物処理施設について、安全確保のための放射性物質汚染廃棄物の処理に関する監視・指導を行う。これらの取組みにより、放射性物質汚染廃棄物の適正な処理を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理法上の最終処分場に埋立て又は一時保管を行っている焼却灰の溶出特性等の実態調査を実施 ・高濃度放射性物質汚染廃棄物の国内外の知見をもとに、処理基準や処分方法の検討 ・民間事業者等が行う放射性物質汚染廃棄物の処理について、立入検査等により、監視・指導の実施 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	200	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	200	
	執行額	-	-	-				
執行率(%)	-	-	-					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	震災による被災状況を完全に把握できず、目標を立てられない。			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	24年度活動見込
	震災による被災状況を完全に把握できず、目標を立てられない。						()	()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	-	199.5	24年度新規事業				
	諸謝金	-	0.3					
	委員等旅費	-	0.2					
計	-	200						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		過去に経験したことない放射性物質に汚染された大量の廃棄物の適正処理に関する技術的な調査・検討や、監視・指導等により適正処理を確保するものであり、国民のニーズが非常に高い業務である。	
予算監視・効率化チームの所見			
		放射性物質に汚染された大量の廃棄物の適正処理に関する技術的な調査・検討や、監視・指導等により適正処理を確保するものであり、事業の必要性は認めるが、執行の際は効率的に務めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

一次支出先が独立行政法人、公益法人の場合は下記にも記入すること。(23年4月1日現在)

法人名							
役員総数 (官庁OB/役員数)	/	常勤役員数	/	非常勤役員数	/	監事等	/
職員総数		内、官庁OB		役員報酬総額		官庁OB役員 報酬総額	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					